

2020 年度

名古屋大学低温プラズマ科学研究センター共同利用・共同研究申請書（新規・継続）

令和 年 月 日

名古屋大学低温プラズマ科学研究センター長 殿

申請者（研究代表者）：  
所属機関・部局・職名：  
連絡先：〒

TEL：

FAX：

E-Mail：

共同利用・共同研究 課題	和文	
	英文	
研究チーム	氏名・所属機関・部局・職名	
	研究代表者	
	研究分担者	
	センター担当教員・部門名（※）	
研究の目的		

（※）別添のセンター教員・職員一覧を参照。

低温プラズマ科学との関連性（低温プラズマ科学の深化・発展に向け、何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか具体的かつ明確に記述してください。）

研究内容・計画

予想される成果

（研究成果が得られたことにより、その先にどのような社会への貢献や産業応用技術につながるのか記述してください。）

申 請 額	円（上限 20 万円）
申請額の内訳 （消費税込）	<p>1. 消耗品 <span style="float: right;">円</span></p> <p>○○○（品名）    ○○円 × ○個 = ○○○○○円</p> <p>△△△（品名）    △△円 × △本 =    △△△△円</p> <p>2. 旅費 <span style="float: right;">円</span></p> <p>○○○から名古屋大学（1泊2日）    ○○○円×○名×○回 = ○○○○円</p> <p>△△から東京都内：成果発表（日帰り）△△円×△名×△回 =    △△△円</p> <p>3. 設備の使用料金 <span style="float: right;">円</span></p> <p>△△△装置                    @△△△ × △時間 = △△△円</p>

（注）別紙様式1は、A4サイズ2頁になるようにしてください。